

# 会 議 録

## 1 会議名

平成 28 年度第 7 回春日区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 報告事項について（公開）

① 諮問制度について

### (2) 自主的審議事項について（公開）

① 「11/10 実施『町内会長との情報交換会』」についての振り返り

② 「10/14 実施『管内視察』」についての振り返り

### (3) 地域活動支援事業の課題の整理に向けて（公開）

## 3 開催日時

平成 28 年 11 月 29 日（火）午後 6 時 30 分から午後 9 時まで

## 4 開催場所

上越市役所 木田庁舎 401 会議室

## 5 傍聴人の数

1 名

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・ 委 員：太田一巳、大竹明德（副会長）、加藤幸吉、金子隆一、佐藤美奈子  
      渋谷 俊（副会長）、田沢 浩、田中幸晴、谷 健一、新野武宣、野澤武憲  
      橋本桂子、藤田晴子、星野 剛、吉田幸造（会長）、吉田 実、鷺澤和省  
      （欠席 3 人）

・ 事務局：中部まちづくりセンター 山田センター長、野口係長、小林主事

・ 自治・地域振興課：佐藤課長、大島自治推進係長

## 8 発言の内容（要旨）

### 【野口係長】

・ 会議の開会を宣言

・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の

出席を確認、成立を報告

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

**【吉田会長】**

- ・会議録の確認：佐藤委員に依頼

「議題（1）報告事項」の「①諮問制度について」、自治・地域振興課に説明を求める。

**【自治・地域振興課：佐藤課長】**

前回、北本町保育園の移転について保育課から説明をさせていただいた。今般の会議の開催案内通知では本日諮問をさせていただく予定と記載していたが、諮問の考え方について改めてご説明をさせていただいた上で、次回の協議会で諮問をさせていただければと考えている。

- ・当日配布資料により説明

**【吉田会長】**

今の説明に質疑を求めたが、なかったもので、これで「（1）報告事項」を終わる。次回までに、この諮問制度の資料をよくお読みいただきたい。

— 自治・地域振興課退席 —

**【吉田会長】**

「（2）自主的審議事項について」の「①11/10実施『町内会長との情報交換会』」についての振り返りに移る。事務局に説明を求める。

**【野口係長】**

- ・本日はグループで討議し、後で全体発表を行う
- ・参考資料により説明

— 班に分かれてグループ討議（20分間） —

**【野口係長】**

では、1班から発表願う。

**【金子委員】**

現在困っているものについて、たくさん話を聞いたものをまとめてみた。1つ目は、町内住民の高齢化、空き家問題。2つ目は、交通安全、防犯、町内の安全安心。3つ目は、生活環境の問題で、違反ゴミ、ゴミ箱の老朽化、防犯灯のLED化。番外編になるかもしれないが、春日山荘の存続の話も重要だと思っている。

町内住民の高齢化については色々な話が出て、高齢化ばかりではなくて、青少年の活躍する場を作って、若い人たちが集まる地域にしなければいけないのではないかという意見が出た。具体的な話としては、中学生が主体となって活躍するような何らかの行事を進めてはどうかという意見があった。

高齢化については、子どもが少なくなって高齢者が多くなるのは全国的な傾向なので仕方がないが、空き家問題は、シェアハウスや憩いの場、高齢者が集まる家等に利用できたらよいとの話も出た。

交通安全、防犯、町内の安全安心については、通学路がない、歩道がない等の話も出たが、昭和町や、黒田、大貫など他の町内会では、子どもの登下校時にジャンパーを着て立哨をしている。この地域にも、そのような活動を広めていったらどうかという話が出た。春日山町一丁目、二丁目、三丁目では防犯パトロールをしており、高志地区でも最近は行っているが、高齢者や子どもたち、火災、防犯、交通安全等の全体的見守りをしている。各町内で取り組んでいただいて、地域協議会で支援していくといったような、具体的な意見もあった。

逆に、地域協議会から町内会等の活動団体への提案の投げかけも必要ではないかという意見もあった。提案を投げかけて、それをやってくれる団体については支援をしていくというような話をしていたらどうかということだ。

春日山荘の存続については、町内会と地域協議会が一体になって進めていかないと、上手く行かない。大きな問題なので、一緒になって考えていくという話が出て、これについては上越市と市社会福祉協議会の問題なので、その辺の動きをどうしていくかが、これからの課題になるという話がある。これまで、町内会長から地域協議会へのこのような要望はなかったので、2回、3回と話し合いを持って、色んな意見を出し合い、お互いに地域が良くなる方向へやっていければよいということだ。

**【野口係長】**

次に、2班からお願いします。

**【佐藤委員】**

まず、採択方針について、町内会長から色んなご意見が挙がったと思う。資料1の中で「ヒアリングは被告者のような気分になった」という言葉が胸に残っていて、このグループでは来年度はヒアリングではなく、プレゼンにするべきではないかという意見が出た。根掘り葉掘り聞くのではなく、提案者が自分たちのやっていることの素晴

らしさをアピールできる場にすればよいのではないか。そうすることによって、被告のような気分にはならないのではないかという意見が出た。

また、今回は初めての委員が多いので、事業のみを見ていたのではないか。事業だけで、事業の裏にある町内等のバックグラウンドを見られなかったことは、良くなかったという反省も出た。提案者の話を聞くというプレゼンが重要ではないかということで、話が挙がった。

今後の自主的審議事項の検討課題については、前任の地域協議会委員が3つの柱を挙げてくださっているので、その3つの柱を軸に、今回いただいた貴重なご意見をある程度振り分けして、そこから盛り込んでいければよいということだった。

#### 【野口係長】

次に、3班からお願いします。

#### 【橋本委員】

町内会長さんとの話し合いを受けて地域協議会ができること、地域協議会の仕事は何だろうかということ、論点にして話し合いを進めた。町内会長の話し合いを踏まえて、個別の課題について対応できるものについては、地域活動支援事業でできるのではないかと話が出た。

それ以外で大事なことだと認識したのは、春日地区全体としてこれからどういうふうにしていけばよいのかというビジョンが確認できなかった。今回で終わるのではなく、町内会長さんたちと次のステップの話し合いができればよいということだ。また、子育て世代や、高齢者、商工会、諸団体で活動している地域の方々の声を、どうやったらすくい上げることができるのか。そういうところから、春日地区のビジョンをすくい上げて、まとめ、自主的審議事項の中で実現していくことができるのではないかと話が出た。

多様な人々から多様な意見をすくい上げる仕掛けを作るために、話し合い・交流の場作りも、地域協議会の大事な仕事なのではないかということで、春日地区をどんな地域にしていくかは、これからの話し合いで作っていく。そのために何をしたら良いかということで、例えば、謙信公祭のような祭りが春日地区全体の祭になっていないということから、全体の祭に作り変えていくことで地区全体がまとまることになる。町内での交流がないために謙信公祭への参加率も低かったりする町内もあるので、人が交流する仕掛け作りがキーワードになるのかと思う。ないものを作るというよりも、

今あるものをどう繋いでいくかが大事だと思う。そのためには、地域カフェ等で地域の人々が安心して交流できる場作りや、地域の魅力を発信してくれる人を地域で育てていくようなことについて自主的審議で取り組んでいくこともどうかという意見も出た。

今回の情報交換が地域協議会にとっても大きな一歩だったということを確認した。何年掛かるかわからないが、地道に取り組んでいきたい。地域の意見や望みが反映される地域協議会作りやルール作りに、これから取り組んでいけたらよいという話だった。

#### 【野口係長】

最後に、4班から願います。

#### 【吉田会長】

4班では、交通安全、高齢者対策、地域環境、春日山荘の存続の関係、謙信公祭の件を洗い出した。それを分類すると長期的なもの、中長期的なもの、短期的なもの。ソフト面とハード面で分類しながら方向性を考えていけばよいのではないかと話があった。

交通安全については、旧春日山駅の踏切だ。えちごトキめき鉄道に確認したところ、踏切に歩道を設置することは以前より柔軟な考えになってきているようだ。高齢者対策については、空き家が多くなってきているので、空き家をどうするのか。春日山荘に関しては、手直しして集会所のようなものを作れるのかどうかの対応をしながら、町内会長さんたちと方を寄り合いながらまとめていく方向で考えればよいとした。

謙信公祭では、今年から春日地区の地域の祭に戻ってきたのだという考えだが、地域の人々がどれだけ祭を引っ張っていけるかは、町内会長と地域協議会委員が一緒になって進めていかなければいけないとの意見が出た。

高齢者対策では、各町内会館を各町内会で持っているが、町内会館をいかに利用できるかということが課題になってくる。大豆町内会館は、午前中は囲碁の集会所になっているが、参加者は木田や他町内から来ているそうだ。春日山荘は老人趣味の家の事業を引き継いでいると聞いているが、他の町内会館を渡り歩けば、ある程度分散して趣味の催しもできるのではないかと。それにも町内会長さんたちの力もいるだろう、ということが話合われた。

答えは出ないが、町内会長さんとの接点を密にしながら協力すれば、地域協議会委員が春日地区の町内会長さんたちに応えられるようなものが出てくると思う。

**【野口係長】**

他の班へ質疑等があればお願いします。無いようなので、皆さんからいただいた意見等は、次回の採択方針の見直しを行う作業までに、とりまとめて資料として提供する。

**【吉田会長】**

「②10/14実施『管内視察』についての振り返り」に入る。事務局に説明を求める。

**【野口係長】**

管内視察に参加された6人の委員から、1人5分程度で春日山周辺や春日山城址視察の感想を話していただく。支援事業の検証と評価、自主的審議につながるような春日山観光の課題等、お気づきの部分をお話いただきたい。今後の自主的審議や採択方針の見直しに関係する部分があればそれも含んでいただく。今後、これらに活かせるところがあれば活用していくための材料となる発表である。

**【吉田会長】**

今の説明に質疑を求める。無いようなので、6人の委員から名簿順に話していただく。

**【大竹副会長】**

前期の委員であった宮脇さんからガイドをしていただき、謙信公時代のことを偲ぶことができた。今までの地域活動支援事業の結果も確認できて大変良かった。埋蔵文化財センターに地域活動支援事業で作った春日山城のジオラマがあるが、ボタンを押したら現地のランプが付いたり、後ろにモニターがあって映像が映し出されるようなものがあつたら、なお良いと思った。提案の時点で、もっと良いものをということで協議会から提案者に“逆提案”ができればよかったと思う。

次に、平成26年度の地域活動支援事業の大手池公園の整備状況を視察した。視察時に、来園者もおり整備され綺麗な公園になっていた。ただ、公園の前にある古道と同じく皆さんに認知されていない。古道も公園も素晴らしいので一層のPRが必要と思った。春日山の散策古道も地域活動支援事業で修復したのだが、観光客の目線になると、大変狭く急で、すれ違いができない。観光客から散策していただくには、人がすれ違うような道幅にしたら良いのではないかと思い、こちらも“逆提案”してもよいのかとも思った。

最後に、青芋の育成場所や松葉カキ、チップ舗装も検証してきたが、松葉カキは子どもたちの健全育成上は良いと思ったが、チップ舗装は市の取組として文化庁にアピールするには良かったかもしれないが、利用者も少なく、現実的ではない整備事業だ

と感じた。

#### 【加藤委員】

今まで、春日山の草刈に何回か参加して神社からのルートしか登ったことがなかったが、今回初めて大手道から視察に入り、道を辿った。つくづくスケールの大きい城跡だと感じた。地域活動支援事業の施工箇所を何か所か見たが、逆に虚しさを感じた。春日山城跡保存整備促進協議会や町内の用務として参加する地域協議会の方が一所懸命にやっておられ、それに対して地域活動支援事業費補助金を出しているが、こんな投資レベルでは春日山は生きないと感じた。これが観光地として胸を張ってお客さんを呼べるのかという感想を持ったのが本音だ。私が町内会長をやったときに、金沢や福井、大阪城や彦根城も見てきたが、比べてみれば春日山は恥ずかしい整備状況だ。それぞれの財政の問題もあるが、あれだけの整備をすれば人も集まると思った。地域協議会として市政をもっと盛り立てるためには、何ができるのかということをつくづく考えさせられた視察だった。

#### 【金子委員】

6人しか現地視察に参加しなかったことは寂しい限りだと感じた。かつて、松葉カキや中学生と松を植えること、本丸近くの井戸周辺の草刈を年3回くらい参加していたが、今回は天気も恵まれて気持ち良く回ってきた。

古道の階段が一段一段が高くて非常に歩きにくい、水たまりがありぬかるみ泥濘になっているところが何か所かあった。さっき、道が狭いという話もあったが、私は逆で、狭い所をお互いに譲りあって、声を掛け合って行けるところが春日山の良いところだと思う。

春日山を登っても、本丸付近にトイレがないので、行くのに躊躇してしまう部分があるので、あずま屋のようなものを作って、トイレでも設置したらどうかと思う。

帰り道では春日山神社の北側から下りてきたのだが、段差が高くて下りるのに一苦労した。あの辺の改善をしないと、お年寄りには上まで登れないと思った。

#### 【藤田委員】

女性1人だったし、もう少し多くの方が参加されると思っていた。知らないことを色々教えていただき、勉強になった。ある程度詳しい方にガイドしていただきながら、普通は歩かない裏道をずっと上がって行けたので、それも良かった。大分前から春日山には相当登っているが、あれだけの杉の木を伐採したので、下を見た時の景観も良

くなっていたことを改めて感じた。木を切って、昔の状態に戻していただいたことは良かったと思った。また、もう少し切ってもよい木があるのかなとも思った。

私は、昔の復元さえすれば誇って良いと思う。歩く所も大切だが、他には手を加えないで昔の状態に戻して見てもらおうという心意気みたいなものは、他のところには無いものではないかと思う。そういう意味では、専門家の方に聞きながら整備を進めていけば良いと思う。またジオラマは、あんな小さいものが何百万円もしたというのも初めて分かった。正直、施設等はずっと豪華なものができたら良いと思った。

武田神社は街の中にあるので、皆さんが集まりやすい場所なのかなと思う。春日山神社の良さを皆で感じながらいくことが大事だと思う。

#### 【吉田実委員】

宮脇さんがガイドをしてくれたわけだが、私たち自身が山や上杉謙信のことを理解して、観光客をおもてなし出来るレベルにならないといけないと思う。春日山を見たが、2期目の時に具体的ではないが“フィールドミュージアム構想”という観光の提言があった。そういうことを一緒に勉強して、今後のことについてディスカッションができたら良いと思う。観光が全て良いわけではない。「天地人」があった時には観光客がお金を落としていってくれたかもしれないが、駐車場が少なく、地元としては交通渋滞で迷惑した場面もあった。そういうところも考えて、ただ観光客を呼べばよいわけではなく、道路基盤整備等も合わせて考えていくべきだ。

#### 【吉田会長】

1つ目は、大手道から登っていく道がスムーズだった。2つ目は、道を登っていく途中で色々な景色が見られた。3つ目は、帰り道でチップ舗装や古道整備がされていたが、シートがめくっていたりして、今後、手を加えていかなければいけないと思った。

地元のことをどうこう言うのも大切だが、それを見極めるために施設整備が大切だと思う。トイレや食事処が何もない等、観光客にとっては欠点だ。観光客を集めるためには、そういう施設整備を支援していかなければならない。

10月に大雨による山崩れがあったが、下から見るとかなり大きな山崩れだった。来年には工事着工することになっているようだ。文化庁が、他のところも気付いてまとめていってくれないと、私たちだけでは何もできない。国の管理地には杭1本打てないところもあるので、今更開拓しよう言っても無理なのだ。福井などの城も見てきたが、無許可でやって後で謝れば済んだという人もいるが、文化庁など関係省庁に依頼



しながらやっていかなければいけない。

我々地元で何かできることがあるのではないかと思えば、ちょっと山の中にはいると文化庁の管轄になるので、大したことはできない。観光に繋げるために頑張らないといけないが、着手ができないのが歯痒い。来年、文化庁がどれだけのことをしてくれるかを楽しみにしている。

**【谷委員】**

謙信公の銅像ができた経緯を知っている方はおられるか。あの銅像が、今はシンボルになっている。その時にそれだけ元気な方がやられたのだと思うので、何かヒントなどあれば聞きたい。

**【吉田会長】**

宮脇さんは、その辺のことに詳しいので、機会を見て、勉強会を開催できるよう心がけたいと思う。

**【吉田実委員】**

市の文化行政課長から正しい情報をいただいたらよいのではないかと。

**【吉田会長】**

振り返りについては以上で終了する。

次に、「(3) 地域活動支援事業の課題の整理に向けて」だが、本日は次回会議での次の審議に向けた「お題出し」までとなる。事務局に説明を求める。

**【野口係長】**

- ・資料No.1、当日配布資料により説明

**【吉田会長】**

この地域活動支援事業の審査・採択方法の見直しは、遅くとも1月下旬までに仕上げる必要があるということだ。事務局の説明のとおり、本日は具体的な内容に入らずに「お題出し」までになる。次回までに「新たに加える事項」や「改善方法」などを、これまでの事業の採択状況を見て、考えてきて欲しいという宿題である。

今の説明に質疑等を求めたがないので、次に移る。

最後のその他について事務局に説明を求める。

**【野口係長】**

- ・次回の協議会について説明

**【吉田会長】**

- ・次回の協議会：12月21日（水）午後6時30分から 上越文化会館 大会議室
- ・会議の閉会を宣言

## 9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-5111（内線 1449、1547）

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。